

災害時にあなたがとるべき避難行動は？

必ず確認しましょう

避難行動判定フロー

ハザードマップで自分の家がどこにあるか確認し、印をつけてみましょう。

各河川が氾濫した場合の浸水想定を確認しましょう。

0.5m未満
(1階床下)

0.5m以上
3m未満
(1階水没)

3m以上
5m未満
(2階水没)

※浸水の危険があっても、
①洪水により家屋が倒壊又は崩落してしまうおそれの高い区域の外側である
②浸水する高さより高いところにいる
③浸水しても水が引くまで我慢できる、水、食糧などの備えが十分にある場合は
自宅に留まり安全を確保することが可能です。

ご自宅は2階以上

ご自宅は3階以上

はい

いいえ

はい

いいえ

安全な親戚や知人宅、または避難所に避難しましょう。

「避難」とは「難」を「避」けることであり、自宅で安全確保が可能な人は、コロナ禍においては、**感染リスクを負ってまで避難所に行く必要はありません。**本当に避難所に行く必要のある方を適切に受け入れられるようご協力お願いいたします。

※5m以上の浸水深が予想される地域は、一般的な家屋の2階以上が浸水する可能性があります。また、ハザードマップは、想定される一つのケースであり、これ以上の災害が生じる場合があります。